平成 30 年 12 月 15 日　中田図書新聞　第 55 号

BOOKSなかだ掛尾本店本館・専門書館・コミックラボ　富山市掛尾町180−1　℡076−492−1192

中田図書新聞

・2018 年ベスト3
・そしてまた、誰もいなくなった
・YMO 結成 40 年を寿ぐ

2018 年ベスト3

①『死に山』ドニー・アイカー
河出書房新社 2350 円
②『笠原和夫傑作選①〜③』笠原和夫
国書刊行会 5000 円〜5200 円
③『GARAGE PARADISE①〜④』西風リイド社
各 1000 円

①まず訳題が素晴らしい。「死の山」ではありきたりすぎて手に取ることはなかっただろう。一九五二年冬、ウラル山脈で起こった学生登山パーティ全員死亡事件。単なる遭難ならこれもありきたりだが、不可解な点が多すぎる。死体はすべて氷点下の屋外。防寒具も着ていなければ靴さえ履いていない。テントは切り裂かれている。何者かに襲われ飛び出したのか？半径数十キロ圏には友好的な原住民が少数いるのみ。しかし頭部が損傷した死体、舌が消失した死体、衣服に強い放射性反応がある死体の説明をどう付ける？捜査当局は「未知の不可抗力によって死亡」と歯切れの悪い言葉を残して幕引きを図る。事件当夜光る飛行物体の目撃情報もあり、政府による機密保持の犠牲になった線も捨てきれない。普通ここまで錯綜し時間も経ってしまった事件を取り上げると謎の答えが出ないものだが、本書が立派なのは合理的な結論を提示していることだ。読んで損なし。

②笠原氏並びに「仁義なき戦い」に関する本や言及は無数にあるのに、今まで選集が編まれていなかったことが不思議。貴重なのは映像化されなかった作品が収められていることで、読者が脳内でメガホンを取るのもいいだろう。ちなみに私は「仁義…」のブルーレイボックスを衝動買いしてしまいました。

③雑誌「Tipo」に掲載されていた新作が遂に単行本化。連載時には一編いっぺんがすごく短くて慈しむように読むと同時に少し物足りなさも感じていたが、まとめて読んでみると第一話から伏線が張られており、全体で楽しめる仕掛けになっていたことに気付く。表紙イラストのロータス・ヨーロッパ、ナロー・ポルシェ、チンクのアバルト、アルピーヌ A110 もかっこいい。そしてなんと Tipo 誌で11月号から「GT roman」が再始動。西風先生から目が離せません。㊍

【書誌情報】『かけ湯くん』松本英子・河出書房新社 一三〇〇円

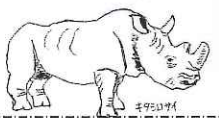
①『巨大なラジオ／泳ぐ人』
ジョン・チーヴァー
新潮社 2300 円
②『なぜ世界は存在しないのか』
マルクス・ガブリエル
講談社 1850 円
③『Jazz Thing
ジャズという何か』
原雅明
DU BOOKS
2200 円

①サリンジャーと同時代に活躍し多くの作家に影響を与えた短篇小説の名手の全作品から、村上春樹が二〇篇を厳選して翻訳。ジョン・チーヴァーの作品が復刊されるのは、実に26年振り。海外小説が好きな方は今年マストな一冊です。

②20世紀後半の「ポストモダン」と呼ばれる潮流以降、思想界には長らくムーブメントと言える動きはありませんでした。そんな中、21世紀の哲学として注目されているのが「新しい実在論」です。本書の著者マルクス・ガブリエルはその「新しい実在論」を一般読者向けに平易な表現で解説しています。マルクス・ガブリエル氏は一九八〇年生まれで、二〇〇九年に史上最年少でボン大学教授に就任し、話題を呼びました。また今年来日し、NHKスペシャルの番組にも出演しました。今年の人文書の重要作です。是非！

③二〇〇九年の『音楽から解き放たれるために』から9年振りの音楽ライター原雅明氏の新作は、80年代以降のジャズから、現代のLAジャズから最新USヒップホップとの有節点を解き明かす越境するジャズ史。ネットラジオや音楽レーベルの運営などで培った知識や経験が、既存ジャズ評論家とは異なる幅広い視点を与えています。次回作にも期待大です！㊍

絶滅の何が問題なのか



表紙になっているのは今年3月に安楽死したキタシロサイ最後の雄、スーダン。現在iPS細胞による復活計画が進行中だという。また、タンザニアの電力供給のため野生種が絶滅に追いやられたキハンシヒキガエル。現在はアメリカの実験室で生命維持装置に守られて繁殖の取り組みが行われている。

本書は、種の保護に人生をかけて取り組む研究者たちの取材を通して、自然保護と種の再生テクノロジーの矛盾を巡るジレンマに真っ向から向き合ったドキュメンタリーである。「脱絶滅」もまた、自然に対する過度な干渉ではないのか。「多様性保護」という名のもとに絶滅危惧種を一括りに捉えてはならない。人間のエゴを糾弾したり、答えのない堂々巡りで終始することなく、地球上の全ての種に温かい眼差しを注ぐ、含蓄と示唆に富んだ労作である。㊍

【書誌情報】『絶滅できない動物たち』M・R・オコナー／ダイヤモンド社　2200 円
※価格は本体価格です。